Corporate Overview

世界中のあらゆる場面に
快適さを広げる

Archem

Message to Our Stakeholders

世界中のあらゆる場面に
快適さを広げる

私たちは「世界中のあらゆる場面に快適さを広げる」というVisionの下、
ウレタン専業会社としてスタートいたしました。

設計から開発、製品提供まで一貫した供給体制、
お客さまの声をスピーディーに製品に反映できる従業員の連携体制、
そしてこれまで培ってきたお客さまからの信頼。
そうした私たちの強みを生かすことで、
お客さまの困り事や社会の課題解決へ挑み続けたいと考えています。

「おもてなし」は日本の文化です。
この心を私は社外に対してはもちろん、社内のあらゆる場面で抱き、
関係者全員に対し誠実さをもって向き合ってまいります。
社員一人一人の成長が、会社の永続的な成長へとつながっていく。
そういう会社にしていきたいと思います。

躍進を続けるアーケムの今後に、どうぞご期待ください。

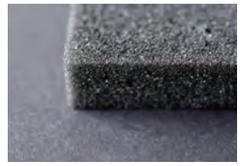
代表取締役　Global CEO

草野暁

History

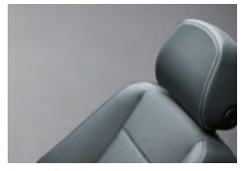
1952
アーケムの前身である株式会社ブリヂストンの
化成品ソリューション事業の久留米工場にて、
フォームラバー 生産開始、
「エバーソフト」の名で販売開始

1960
横浜工場にて、**産業用化成品**
ウレタンフォーム 生産開始



Polyurethane Foam

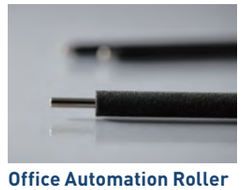
1968
横浜工場にて、
シートパッド 生産開始



Seat Pad

1986
横浜工場にて、
OAローラ 生産開始

産業用化成品・シートパッド・
事務機器用精密部品の3事業は
グローバルで事業を拡大



Office Automation Roller

2022
8月1日
アーケムグループ 始動

Social Contributions

化学素材の可能性に挑み、
心に残る快適さを生み出す

私たちはウレタン事業世界No.1を目指し、
お客さまと社会の発展に寄与します。

「化学素材の可能性に挑み、心に残る快適さを生み出す」ことを
Missionとして掲げる当社は、
ウレタン素材の可能性を追求し、
チーム全体で問題解決に挑み続けます。

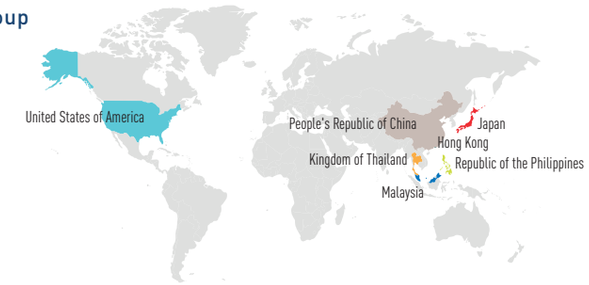
確かな技術と提案力で
お客さまと社会のニーズに応えていく。
全ての人の笑顔のために、粘り強く、挑戦し続ける。

Total Solution

あらゆるニーズに応える
アーケムグループのワンストップ体制

私たちは世界中に広がるグループ会社と、常につながり協同する総合的なネットワークを築き、お客さまのニーズに合わせた素材の開発・製造・販売まで一貫した体制で柔軟に対応します。

Archem Group



1 開発・設計

お客さまの求める「快適さ」を独自の技術で評価・解析。その結果をセル密度や硬度といったウレタンの素材設計にフィードバックすることでお客さまのニーズに応えます。

2 製造・加工

大型の設備・製造ラインを自社で所有し、これまで培った経験に基づく加工のノウハウも多数蓄積。また、それらを生かすことで、お客さまの求める複雑な加工にも柔軟に対応することが可能です。

3 営業・販売

開発・製造スタッフと一緒にお客さまの課題を理解し、チーム一体となってウレタン製品・サービスを提案しています。企業との連携や、さらなる海外進出も検討しています。

4 世界中のお客さまへ

アーケムは国内をはじめ、米国・中国・香港・マレーシア・タイ・フィリピンの世界各地に製造・販売拠点を置き、グローバルに事業展開を拡大しています。

Evaluation Technology

人びとの快適を追求する
アーケムの評価技術

快適さは目に見えず、言葉で表現することも難しい。

そんな感覚的な物差しであった快適さを、アーケムは独自の評価技術によって
定量的なデータに変換します。

「感覚を数値化し、製品というカタチに変えてお客さまに提案する」

アーケムの評価技術を生かした材料開発から設計、製造・加工、販売までの
一貫したものづくり体制によって、アーケムは人びとの
快適な生活を支える製品を生み出し続けます。

Seat Pad Division

シートパッド事業

快適な乗り心地のために

モビリティの快適な乗心地を追求し、素材設計から製造までアーケムグループの
開発・設計・製造力を集結し対応しています。乗車時の人の動きを数値化する評価・解析技術、
シミュレーションを活用した予測技術が強みです。解析・予測の結果を分子レベルからの
設計・ものづくりに反映することにより、モビリティの快適性向上に貢献しています。

シートパッド事業部のものづくり体制

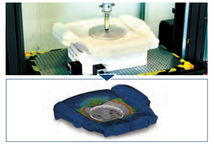
評価・解析

車の乗り心地評価

6軸加振機とモーションキャプチャー
加振時の人の動きを数値化し、ウレタン配合設計へフィードバック

予 測

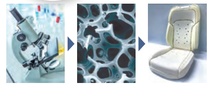
シートパッドの性能予測



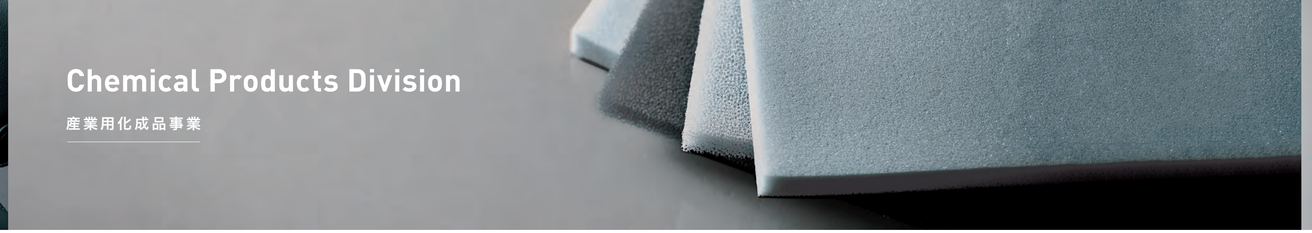
シミュレーションによりシートの変形を予測し、ウレタン構造設計にフィードバック

配合・製造技術によるものづくり

評価・解析・予測で得た結果を元に分子構造・樹脂構造の視点からウレタンを設計



設計・ものづくり



Chemical Products Division

産業用化成品事業

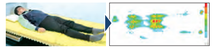
人びとの快適な生活のために

人びとの暮らしの中の快適さを追求し、開発・素材設計から、1次加工・2次加工、販売まで
アーケムグループのワンストップ体制で対応します。素材開発と加工を組み合わせたソリューション提案力が
強みです。私たちアーケムの製品は多岐にわたり、車両資材、寝具・介護用品、オフィス機器・家電資材、生活資材、
住設建材・建機資材、Safety Guard、その他にも人びとの生活のあらゆる場面で使われています。

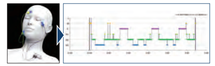
産業用化成品事業部のものづくり体制（例 寝具・マットレス）

評価・解析

マットレスの寝心地評価



体圧分散試験

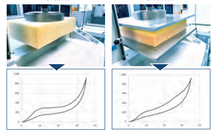


睡眠経過図(ヒプノグラム)
「REM、N1、N2、$N3_2$の4段階の睡眠と、覚醒(W)、判定不能(UN)のいずれかに判定

予 測

マットレスの性能予測

単層品　複層品



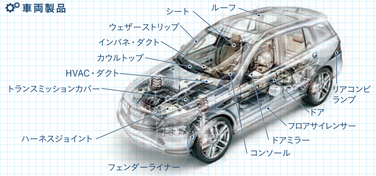
複層やプロファイル加工することで、任意のカーブにフィッティングさせ、単層平板では成しえない圧縮特性を実現

マットレスの設計・加工

経験に基づく加工ノウハウで複雑な形状も実現

設計・ものづくり

車両製品



精密プレス加工品

長尺スリット裁断品

成型加工品
(リサイクル材)

ラミネート加工品

その他の製品

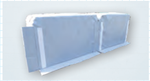
プリンター・複合機部材

キッチンスポンジ

化粧パフ材

建築用部材

マットレス



Safety Guard
(サーキットコース用衝撃緩衝装置)

Imaging Components Division

事務機器用精密部品事業

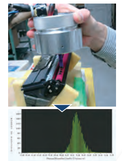
快適な印刷環境のために

プリンター部品として使用されるローラやベルトについて、材料調達、設計・開発、製造まで
アーケムグループのワンストップ体制で対応します。製品の形状、表面の粗さ、導電性を制御する
塗工技術とそれら物性を数値化する評価・解析技術が強みです。

事務機器用精密部品事業部のものづくり体制

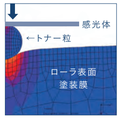
評価・解析

トナーの帯電量分布を評価



予 測

トナーダメージをシミュレーション



高分子設計

発泡ウレタンの精密なセル設計、柔軟性、寸法精度

設計・ものづくり

プリンター製品

1 ベルト

2 供給ローラ

3 現像ローラ

全ての人を

別け隔てなく

受け入れ

人にも自分にも

快適な職場

Our Way of Working

アーケムグループは世界11社（2023年7月時点）から構成され、多様な人材が活躍しています。私たちのPurpose/Visionである「世界中のあらゆる場面に快適さを広げる」を実現するには、まずは働く全ての従業員が快適であることが大切です。

各国グループ会社で文化・慣習の多様性を事業活動に生かすとともに、多様性を包摂した働きやすい職場環境の構築に努めています。また、一人一人が事業に主体的に関わり、自己実現を行えるような新規事業案などの社内提案制度の取り組みもスタートしています。

このような取り組みを通じて、アーケムで働く社員が「世界中のあらゆる場面に快適さを広げる」を日々の業務の中で体現できるようなサポートをこれからも検討していきます。

Our Specialist

アーケムグループで活躍する
6名のスペシャリストをご紹介します

お客さまにとって付加価値の高い製品を営業目線で生み出す

営業の仲間と一緒にアイデアを出し、新たな商品作りをしています。自分たちが生み出した製品が、人びとの生活で使われている実感があり、仕事のモチベーションになります。日々常にアンテナを張って世の中の情報に目を向け、お客さまにとって付加価値ある製品を考案・提案し、Win-Winの関係作りに努めています。

アーケム ビジネス ジャパン株式会社
中日本販売本部 本部長

萩原（はぎはら） 昌也（まさや）

1991年新卒入社。工場で生産計画や、販売経験を積み、22年から大阪地区全顧客の販売責任者へ。

日々のモニタリングとスピーディーな課題解決でアーケムの品質を守る

常にお客さま視点で、適切な品質を適切なコストで提供することを心掛けています。そのためにも日々品質をモニタリングし、工程内の不具合を早期に・事前に発見できるような取り組みを検討しています。課題解決のときは、工場の現場に入りチームと一緒に解決することでスピード感を持って対応しています。

亚科迈高机能树脂制品(开平)有限公司
品質保証課 課長

陈（チェン） 晓顺（シャオスン）

2017年中途入社。開平工場の事務機器用精密部品品質保証課、22年に産業用化成品の現場も経験し、現職に。

自動車に関わる全ての人にとって快適な設計・開発を行う

設計段階での形状や仕様決めは、最終製品に大きな影響を及ぼします。車に乗るエンドユーザーから、シートメーカー、工場、全方位で最適となる設計・開発を行い、常に上流における解決ができるように心掛けています。自動車業界で大きな変革期を迎えている今、変化にPositiveでいたいです。

株式会社アーケム
シートパッド開発部 製品設計第1課 課長

品川（しながわ） 正樹（まさき）

2003年新卒入社。開発拠点の横浜で設計を担当後、アメリカに赴任。タイで工場運営担当も経験後、現職。

従業員と会社の成長に貢献できるような人事企画・教育制度を立案

常に一緒に働く仲間に誠実さ・公平さをもって耳を傾けることを心掛け、そのヒアリングから会社の成長に貢献するような人事企画や教育機会を検討しています。人事企画・教育制度は全ての従業員や職場環境に大きな影響を与え、会社全体の飛躍につなげることができ、私の仕事のモチベーションにもなっています。

Archem America, Inc.
Human Resource Business
Partner Site Lead

Shannon（シャノン） Lee（リー）

2012年中途入社。アメリカ拠点で人事領域の経験を積み、現職。

製品の目に見えない「快適さ」を言語化しブランドとして発信

会社の進む方向や中長期目標を理解し、ブランド・広報戦略を検討しています。アーケムは2022年に立ち上がった新しい会社ですので、「アーケム」のものづくりに掛ける情熱を知っていただき、信頼関係を構築できるような情報発信を心掛けています。ここで働く仲間と一緒に会社をより一層盛り上げていきます。

株式会社アーケム
経営企画室 広報戦略企画課 課長

町田（まちだ） 君子（きみこ）

2014年新卒入社。産業用化成品・事務機器用精密部品事業の企画・販売経験を経て、現職。

ものづくりの現場で新たなチャレンジを続け常に改善を目指していく

ウレタン素材・関連製品の製造を担当しています。ものづくりの現場で日々起こる変化に対応しつつ、新たなチャレンジで抜本的な改善を進めて品質や生産性の大幅な改善につなげられたときは、難しい謎を解き明かしたような喜びと達成感があります。これからも仲間と一緒にこの喜びを共有していきたいです。

アーケム フォーミング ジャパン株式会社
化成品事業担当(役員)

松尾（まつお） 喜文（よしふみ）

1989年新卒入社。日本での製造技術経験から、中国広州や日本各地の製造拠点で経験を積み、現職。

ESG Policy

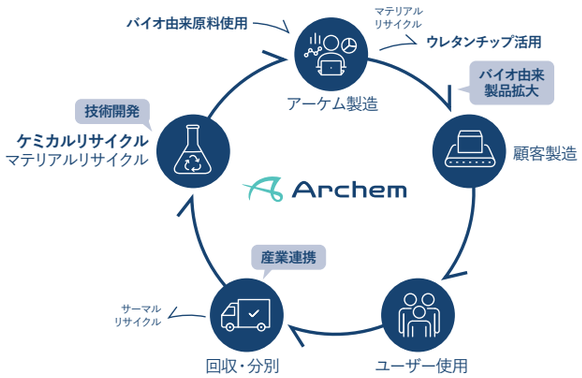
当社は環境、社会、ガバナンスの観点から持続可能なオペレーションを追求するとともに、製品やサービスの提供による新たな価値の創造を通じて社会課題の解決に貢献すべく、事業活動を展開しています。ステークホルダーの皆さまとの信頼関係の構築に努め、企業価値を向上させることで、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

Environment【環境】

中長期課題・目標	貢献するSDGs
気候変動・脱炭素化への対応 ▶Scope1,2 の製造段階 CO_2 排出量削減。 2013 年対比 2030 年 46％削減しカーボンニュートラル社会へ貢献 ▶Scope3 の CO_2 排出量削減の推進	7 9 11 13
サーキュラーエコノミーの構築 ▶2024 年バイオマスマーク認定商品上市 ▶2025 年 原料の 1% を再生可能原料に ▶2027 年までにウレタン裁断屑リサイクル 100% 達成 ▶ケミカルリサイクルの研究開発推進による資源再生最大化	14 15 17

アーケムが目指すサーキュラーエコノミー

ポリウレタンフォームを機械的に分解したものを集積し再利用するマテリアルリサイクルだけでなく、化学的に分解し化学製品の原料として再利用するケミカルリサイクルについても挑戦し、サステナブルな環境社会を業界でリードする存在を目指しています。



Social【社会】

中長期課題・目標	貢献するSDGs
製品の安全性・快適性の向上 ▶重要製品問題＊の件数目標 0 件	12
労働安全衛生の確保 ▶労働災害件数（休業以上）目標 0 件	3
責任ある原料調達 ▶ガバナンス強化によるトラブル 0 ▶社会問題への取り組み強化	12 14 15 17
多様な働き方の尊重 ▶2025年末までにくるみん・えるぼし認定取得	5 8 10
人材採用強化、育成の強化 ▶2025年度までに階層別、職種別研修体系構築	4
ダイバーシティ、エクイティ＆インクルージョンの推進 ▶国内拠点女性管理職 3% 達成 ▶障害者雇用率の年度計画実行による維持（法定雇用率達成） ▶2024 年までに毎年外国籍採用増加	5 10

＊法令違反・顧客ラインストップ・市場クレーム件数

Governance【ガバナンス】

中長期課題・目標	貢献するSDGs
コーポレートガバナンスの強化 ▶内部統制の体制構築	8
倫理・コンプライアンスの推進 ▶コンプライアンス違反事例毎年 0 件	16

Corporate Philosophy

Purpose/ Vision
存在意義

世界中のあらゆる場面に快適さを広げる

Mission
使命

化学素材の可能性に挑み、心に残る快適さを生み出す
確かな技術と提案力でお客さまと社会のニーズに応えていく
全ての人の笑顔のために、粘り強く、挑戦し続ける

Values
価値観

挑戦を習慣とする
失敗を恐れず、学びある挑戦を常とする

個の力を結集する
部署、上下、年齢、国籍関係なく、多様性の価値を信じ協力して取り組む

実態をつかむ
現場で起こっていることを正しく把握し、判断する

誠実である
お客さま、同僚、社会、事業に関わる全ての人に誠意を持って向き合う

プロアクティブ＆スピーディー
主体的に行動し巻き込む
お客さまに先んじて動き、最短距離で進む

Corporate Profile

会社名	株式会社アーケム
本社所在地	〒108-0075 東京都港区港南一丁目2番70号 品川シーズンテラス16階
営業開始日	2022年8月1日
資本金	4.9億円

代表取締役Global CEO	草野 暁
取締役 専務	木根渕 明
取締役 生産管掌	長友 孝志
取締役 コーポレート部門管掌	井上 直樹
取締役（社外）	中 真人
取締役（社外）	貴島 彰
監査役	井上 伸一
監査役（社外）	山内 正彦
監査役（社外）	三橋 友紀子
執行役員 財務経理担当 Chief Financial Officer	古田 洋
執行役員 シートパッド担当	井上 康
執行役員 産業用化成品担当	森 敦
執行役員 OA電材担当	村井 剛
執行役員 生産技術担当	浦川 博
執行役員 リスク・事業管理・購買管理担当	(兼)井上 直樹
執行役員 総務人事・IT担当	安藤 研一

Business Locations

開発機能　製造機能　販売機能

Japan Office

株式会社アーケム

1. 東京・本社
2. 横浜R&Dセンター
3. 名古屋支店
4. 広島支店

アーケム ビジネス ジャパン株式会社

1. 東京・本社
3. 名古屋事務所
5. 大阪事務所
4. 広島事業所
6. 久留米事業所
7. 北関東工場
8. 戸塚工場
9. 富士宮工場
10. 緑ヶ丘事業所
11. 小牧工場
12. 名張工場
13. 吉田工場
14. 防府工場
15. 鳥栖工場

Overseas Office

アーケム アメリカ インク

16. アッパーサンダースキー
17. ディクソン
18. サンボーン

アーケム(タイ)カンパニー リミテッド

19. ラヨーン

アーケム マレーシア エスディーエヌ ビーエイチディー

20. シャー・アラム

アーケム フィリピン インク

21. カヴィテ

亜科迈電材(香港)有限公司

22. 香港

广州亚科迈汽车零部件有限公司

23. 広州

亚科迈高机能树脂制品(开平)有限公司

24. 開平

亚科迈(武汉)汽车零部件有限公司

25. 武漢

https://archem.inc/

ミックス
紙
FSC
FSC® C010850